

# リーダーズ式 必勝パターンマスター講座

プレ全体講義

パワーポイントスライド集

リーダーズ総合研究所  
主任講師

山田 齊明 先生

## 辰巳法律研究所

TOKYO・YOKOHAMA・OSAKA・KYOTO・NAGOYA・FUKUOKA



2018年版  
必勝パターンマスター講座  
プレ全体講義

リーダーズ総合研究所  
山田斉明



平成29年度本試験結果①

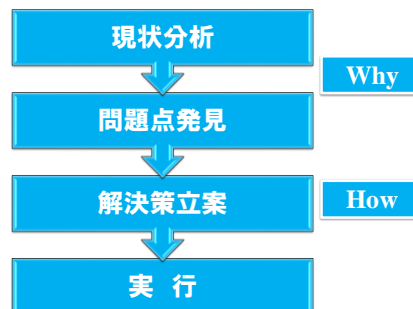
	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
平成25年度	70,896	55,436	5,597	10.10%
平成26年度	62,172	48,869	4,043	8.27%
平成27年度	56,965	44,366	5,814	13.1%
平成28年度	53,456	41,053	4,084	9.95%
平成29年度	52,214	40,449	6,360	15.7%
過去5年	59,140	46,034	5,180	11.2%

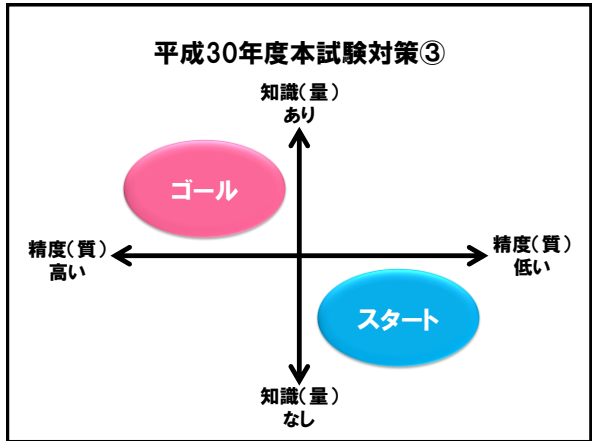
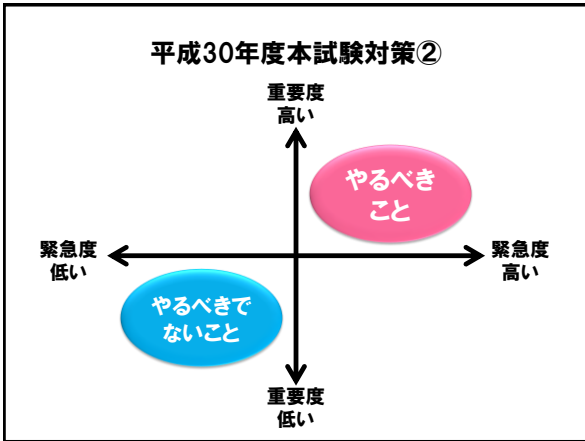
平成29年度本試験結果②

	H26	H27	H28	H29	
法令 択一式	80.8	95.6	90.1	102.8	易
多肢 選択式	14.2	19.6	16.1	16.8	易
一般知識	29.7	31.8	31.7	39.0	易
合計 (記述式除く)	124.7	147.0	137.9	158.6	易
合格者数	4043人 (8.27%)	5820人 (13.12%)	4084人 (9.95%)	6,360人 (15.7%)	



平成30年度本試験対策①

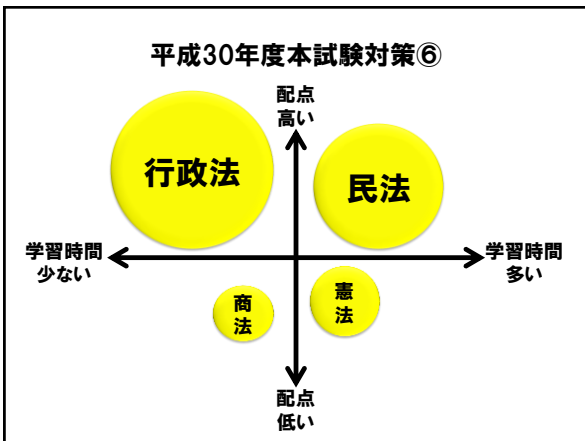




- 平成30年度本試験対策④
- 《3つのポイント》
- ① 記述式を除いて160点前後
    - 行政法択一式で19問中15問以上
    - 民法択一式で9問中5問以上
  - ② 判例問題対策
    - 行政法・民法、記述式
  - ③ 商法対策
    - Aランク問題

平成30年度本試験対策⑤

	択一式	記述式	多肢選択式	合計
行政法	/76	/20	/16	/112
民法	/36	/40	/	/76
一般知識	政経社	/28	/	/28
	情報	/16	/	/16
	文章理解	/12	/	/12
憲法	/20	/	/8	/28
商法	/20	/	/	/20
基礎法学	/8	/	/	/8
合計	/216	/60	/24	/300



平成30年度本試験対策⑦

		H26	H27	H28	H29	
法令科目	基礎法学	54.8%	40.3%	54.1%	72.5%	易
	憲法	45.3%	68.4%	47.1%	60.5%	易
	行政法	57.6%	71.5%	65.5%	66.1%	易
	民法	43.6%	52.5%	55.2%	63.9%	易
	商法	38.5%	34%	40.5%	58.5%	易
一般知識	政経社	50.2%	48.7%	48.5%	59.0%	易
	情報	62.8%	67.5%	56.6%	70.8%	易
	文章理解	50.8%	66.5%	75.9%	93.5%	易

平成30年度本試験対策⑧

	H27	H28	H29
行政法総論	25%/28点	29%/32点	46%/52点
行政手続法	18%/20点	18%/20点	11%/12点
行政不服審査法	7%/8点	11%/12点	11%/12点
行政事件訴訟法	29%/32点	21%/24点	11%/12点
国家賠償法	7%/8点	7%/8点	7%/8点
地方自治法	11%/12点	11%/12点	11%/12点
総合	3%/4点	3%/4点	3%/4点

平成30年度本試験対策⑨

H28年度		H29年度	
19問中13問	Aランク	19問中12問	
19問中5問	Bランク	19問中4問	
19問中1問	Cランク	19問中3問	
個数0 組合せ4	出題形式	個数0 組合せ4	
19問中9問	判例問題	19問中7問	

平成30年度本試験対策⑩

H28年度		H29年度	
9問中4問	Aランク	9問中6問	
9問中2問	Bランク	9問中2問	
9問中3問	Cランク	9問中1問	
個数0 組合せ3	出題形式	個数0 組合せ3	
9問中6問	判例問題	9問中8問	

平成30年度本試験対策⑪

	理論	条文	判例
行政法	○	◎	◎
民法		○	◎
憲法		○	◎
商法		◎	

平成30年度本試験対策⑫

行政法		民法	
19問中12問	Aランク	9問中6問	
19問中4問	Bランク	9問中2問	
19問中3問	Cランク	9問中1問	
個数0 組合せ4	出題形式	個数0 組合せ3	
19問中7問	判例問題	9問中8問	

平成30年度本試験対策⑬

＜記述式＞

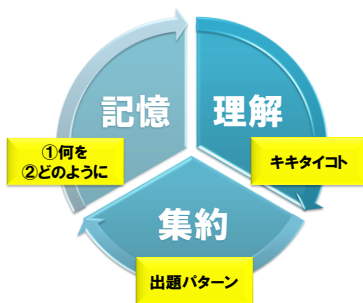
- ① 問題44(判例)  
→ 宝塚市パチンコ条例事件
- ② 問題45(判例)  
→ 466条2項ただし書の「善意」
- ③ 問題46  
→ 民法724条

平成30年度本試験対策⑭

商法(H28年)		商法(H29年)
5問中0問	Aランク	5問中4問
5問中2問	Bランク	5問中0問
5問中3問	Cランク	5問中1問
個数0 組合せ3	出題形式	個数0 組合せ2
5問中0問	判例問題	5問中0問



3ステップ学習法①



3ステップ学習法②

問題〇  に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

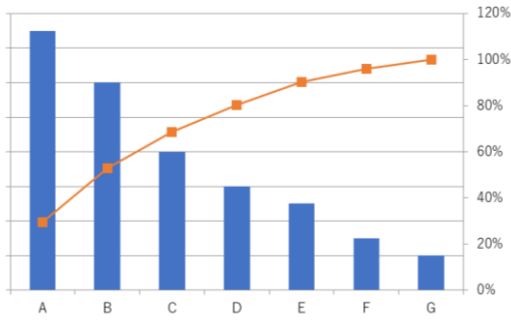
3ステップ学習法③

	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
権利能力			○		○		○			○
制限行為能力					○			○		
意思表示	○		○		○	○	○	○		○
代理	○	○			○				○	
時効		○	○	○					○	○
物権総論										○
不動産物権変動	○					○				
動産物権変動				○						
相隣関係					○			○		
共有			○				○		○	
留置権								○		
先取特権									○	
抵当権	○	○	○	○			○		○	

3ステップ学習法④

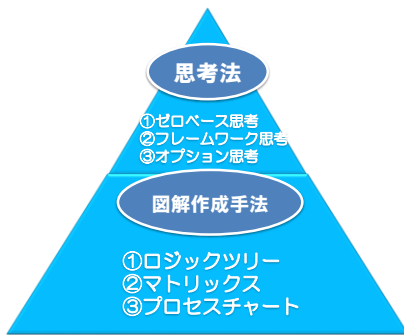
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
債務不履行	○							○	○	
債権者代位権									○	
詐害行為取消権							○		○	
連帯債務	○	○		○						○
保証		○	○	○			○			
債権譲渡										
弁済・相殺	○						○	○		
契約の解除					○	○				
無償契約								○		
質貸借契約	○	○			○	○				○
委任契約			○	○	○					
請負契約				○						
不法行為		○			○		○		○	○

### 3ステップ学習法⑤



理解

### 理解①



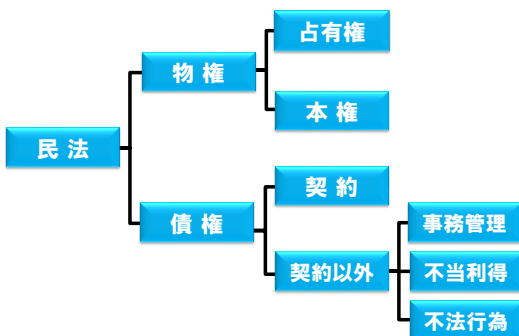
### 理解②

フレームワーク思考とは、物事を理解しやすく、また、説明しやすくするために、対象となる課題につき、全体の枠組みを使用して、その中で様々な事項・要素を考え出していくこと。

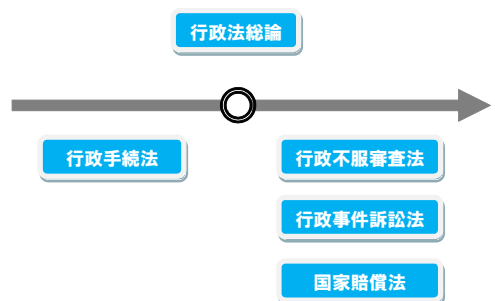
思考のプラットフォーム

思考の切り口・視点

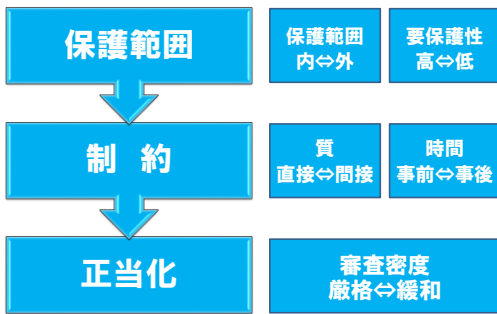
### 理解③



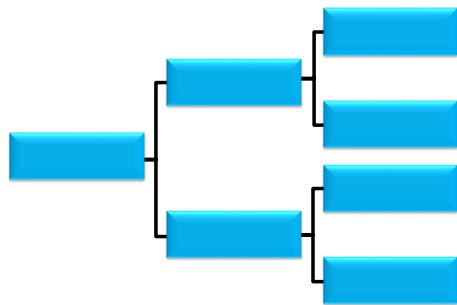
### 理解④



### 理解⑤



### 理解⑥



### 理解⑦

	A	B
甲		
乙		

### 理解⑧

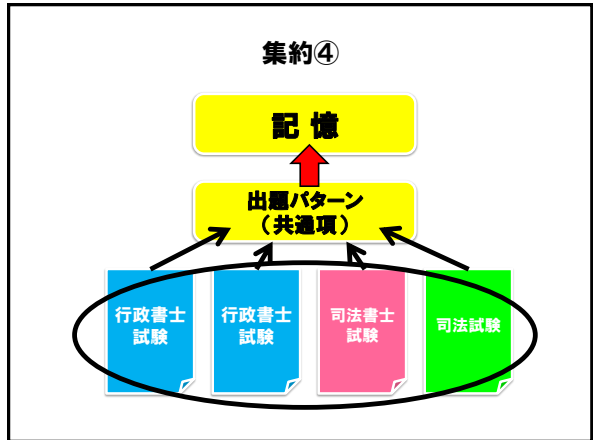
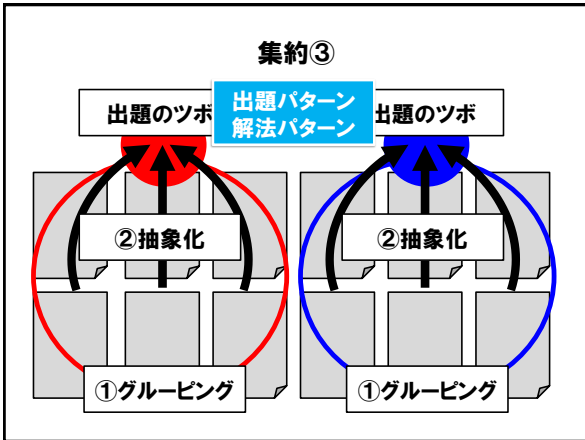
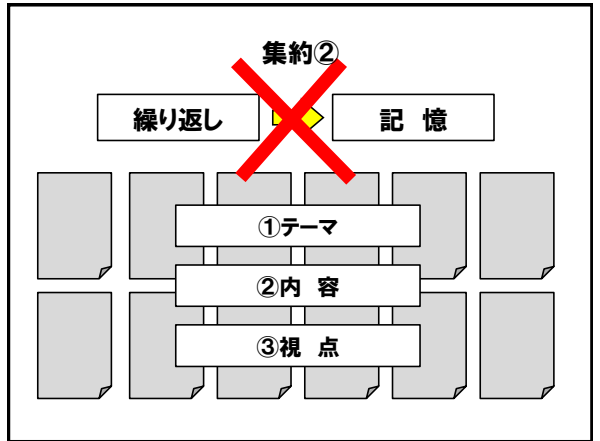
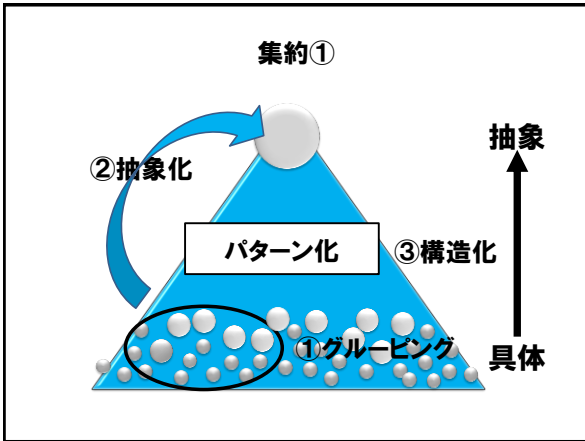


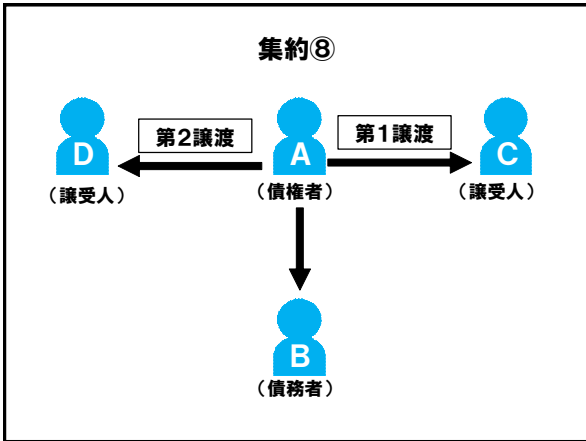
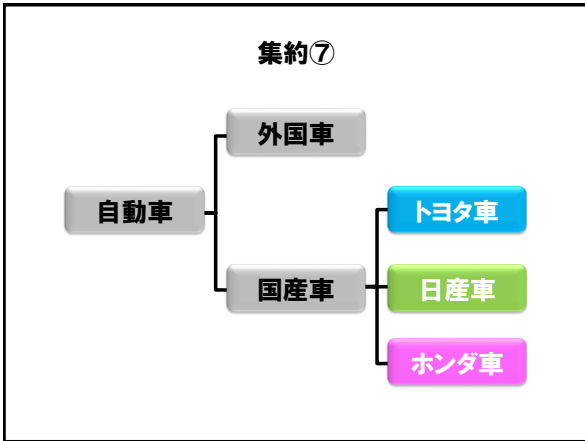
### 理解⑨

山田先生の講座は、テキストに書いてある事は基本的に読みません。抽象と具体、演繹と帰納を駆使し、複雑に見える法律を体系的に単純化し、分かりやすく説明していただけます。次に、物事を単純化する方法論を講義の中で、教えてください。ロジックツリーを使い、体系的に理解する事を繰り返す頭の中に叩き込まれます。多様な法律を理解するときに、単純化して体系的に理解するという作業は、試験勉強でも実務でも一緒だという事を、実務家になった今、強く実感しています。実務家になった後も法律以外の所で生きてくる部分がある講座は、山田先生の講座だけではないかと思うくらい、他の講座とは一線を画していると思います。他にも、学習ツールや、テキストの選定など、差別化されている点を上げたらきりありませんが、山田先生の講義全体を一言で言えば、「ワクワクする講座」「また受けたい講座」なのです。







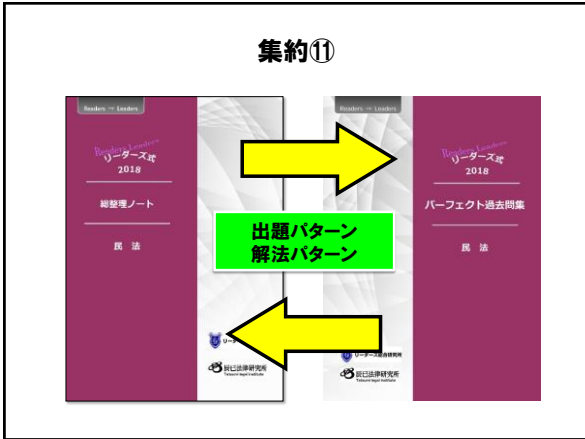


**集約⑨**

第2譲渡	ケース	第1譲渡
確定日付なし	ケースⅠ	確定日付なし
確定日付あり	ケースⅡ	確定日付なし
確定日付あり	ケースⅢ	確定日付あり
	異時到達	
	同時到達	

**集約⑩**

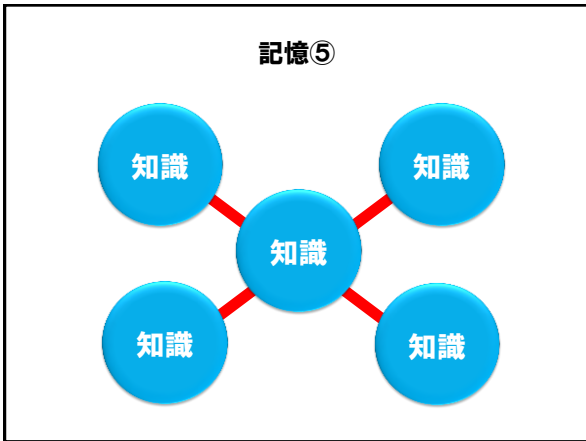
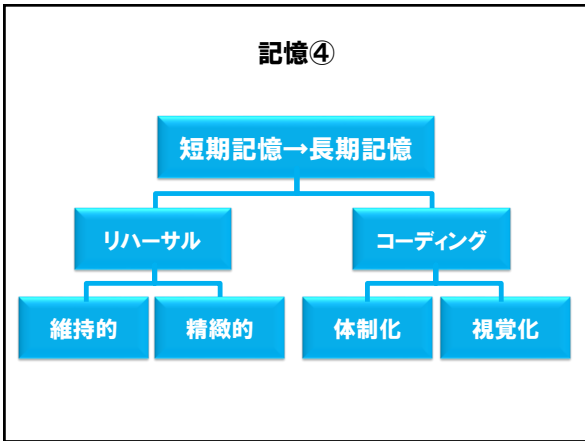
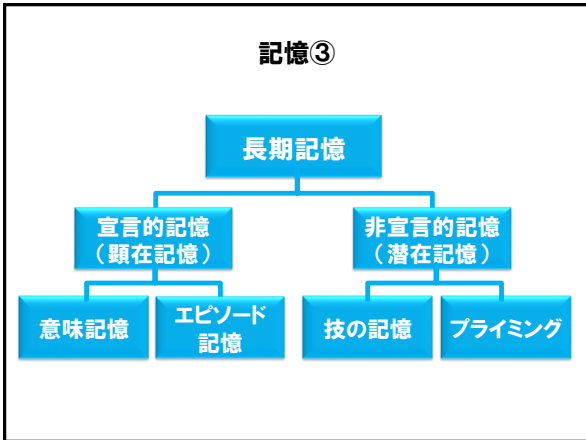
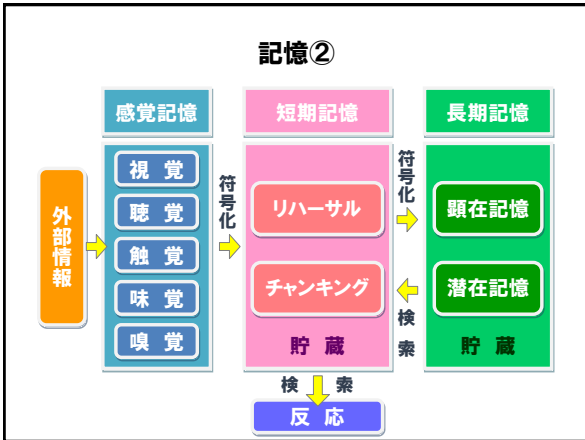
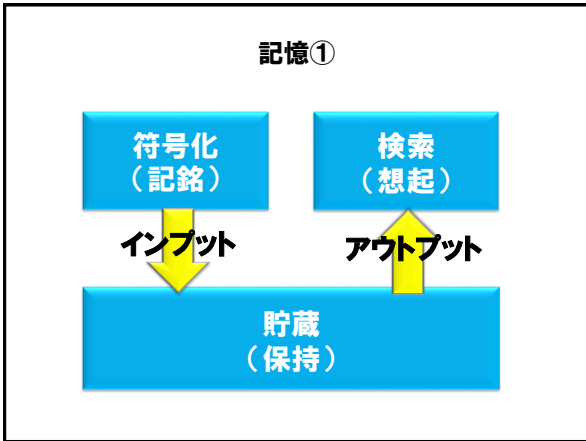
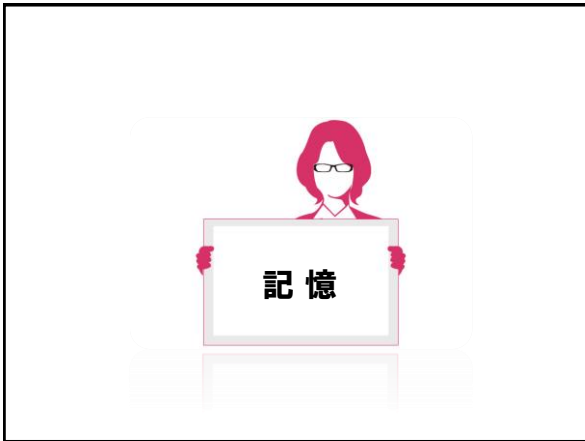
	内部者	外部者
物権 (モノ)	①明渡請求 (最判昭41.5.19) (最判昭63.5.20)	①明渡請求 (大判大10.7.18) (大判大7.4.19)
	②原状回復請求・差止 請求 (最判平10.3.24)	②妨害排除請求 ③抹消登記請求 (最判昭31.5.10) (最判平15.7.11)
債権 (カネ)		④損害賠償請求 (最判昭51.9.7)

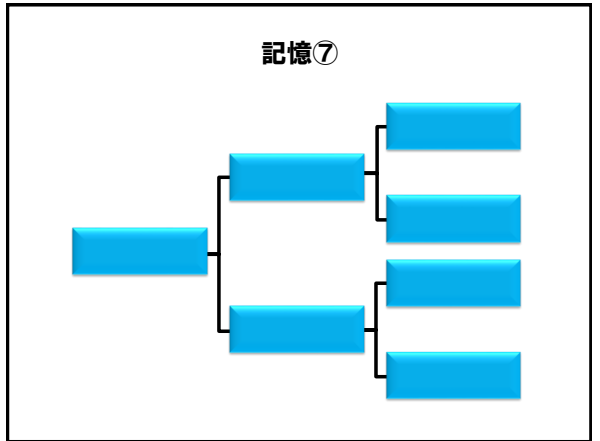
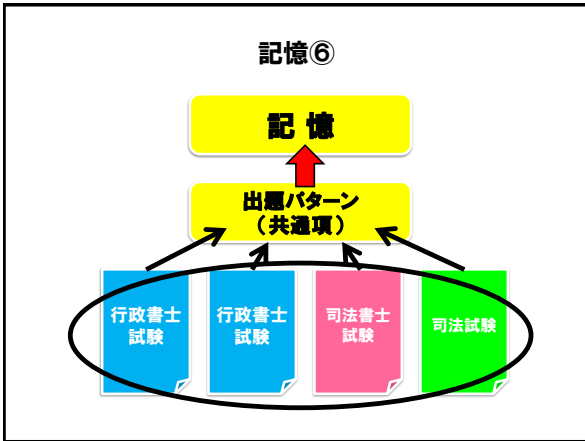


**集約⑫**

先生から習った勉強法は、得点源でもある民法と行政法を攻略することです。習得に時間を要する民法をマスターするとその後の勉強展開が楽になり、行政法等に集中出来ます。先生は最後には民法を17のパターンにまで集約してくれます。本試験には、この17のパターンだけ持参しました。

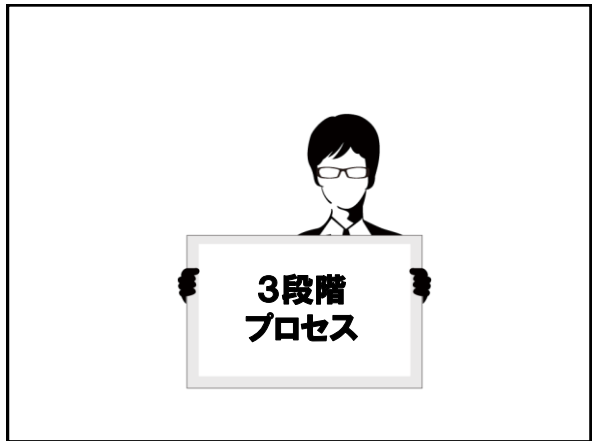
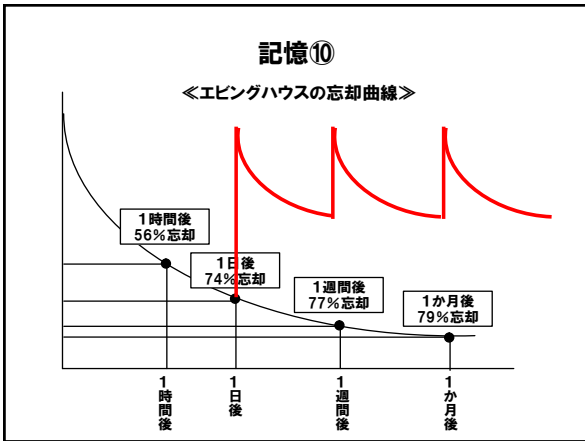
また、「一番過去問を解く量が少ない時に合格する」と言う神話は本当です。統計的に出る問題を集約化して体系的に理解するから多種大量の問題を解く必要がないのです。更に、あるテーマ間(無権代理と他人物売買等)、そして他の科目間(憲法と般教等)と関連付けられ、覚える量は極めて少なくて済みます。これが「知識と知識のつながり」です。



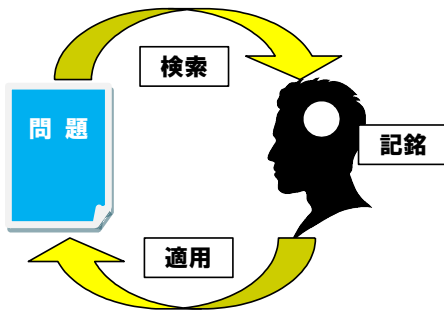


記憶⑧

	A	B
甲		
乙		

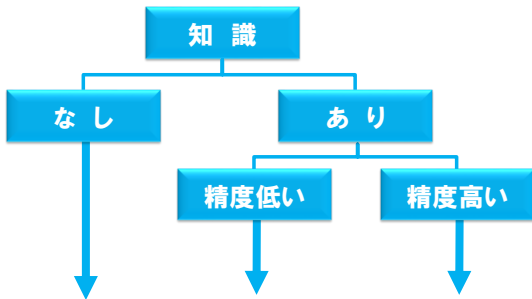


### 3段階プロセス

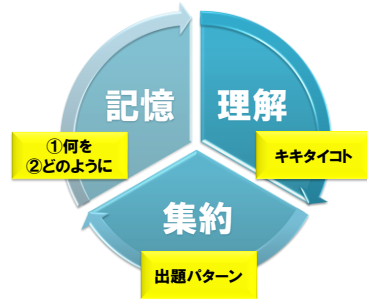


記録

### 記録①

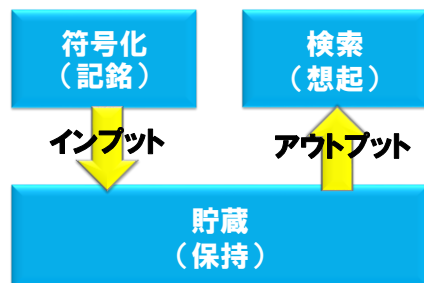


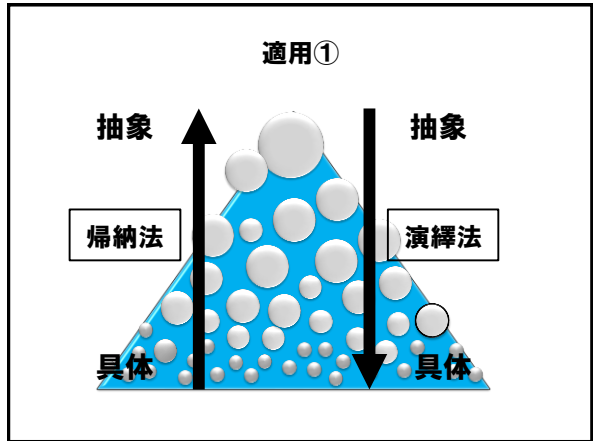
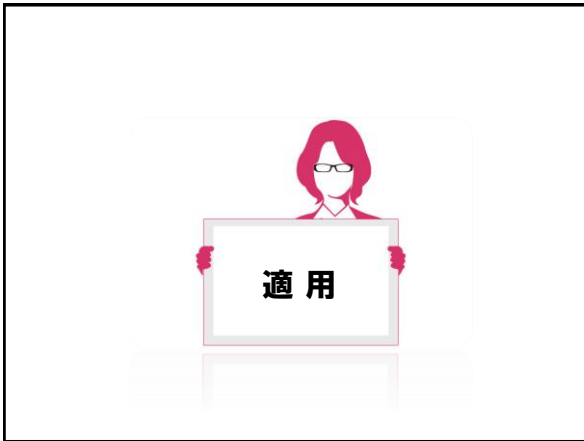
### 記録②



検索

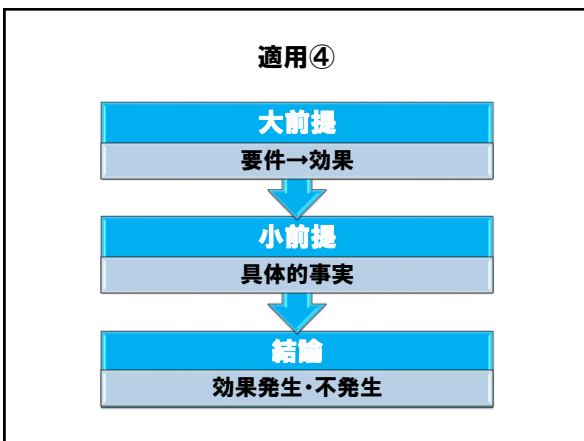
### 検索





適用②

帰納法	演繹法
個々の具体的事実から、具体的事実関係の本質的な共通点を推論し、結論を導き出す説明	一定の前提から論理規則に基づいて必然的に結論を導き出す説明



適用⑤

〈問題①〉

代理権限の与えられていないAが、本人Xの代理人である旨を記載した白紙委任状を偽造して提示し、代理人と称したので、Bがそれを信頼して契約をした場合、本人Xに契約上の効果が帰属するか。

### 適用⑥

#### ① 代理権授与表示

白紙委任状が代理人によって濫用された場合、本人が相手方の悪意・有過失を主張立証しない限り、109条の表見代理が認められる。

#### ② 表示された代理権の範囲内の代理行為

他人が、表示された代理権を超えて代理行為をした場合には、109条と110条の重畳適用となる。

#### ③ 相手方が善意・無過失であること

相手方の悪意・有過失は、本人が立証する責任を負う(最判昭41.4.22)。

### 適用⑦

#### 〈問題②〉

A所有のカメラをBが処分権限なしに占有していたところ、CがBに所有権があると誤信し、かつ、そのように信じたことに過失なくBから同カメラを買い受けた。Bは、Cにカメラを売却し、以後Cのために占有する旨の意思表示をし、引き続きカメラを所持していた。Cに即時取得が成立するか。

### 適用⑧

#### ① 動産であること

#### ② 有効な取引行為

#### ③ 前主が無権利者であり、動産を占有していたこと

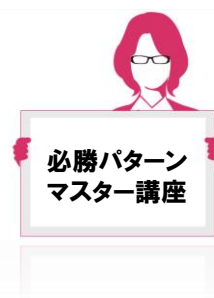
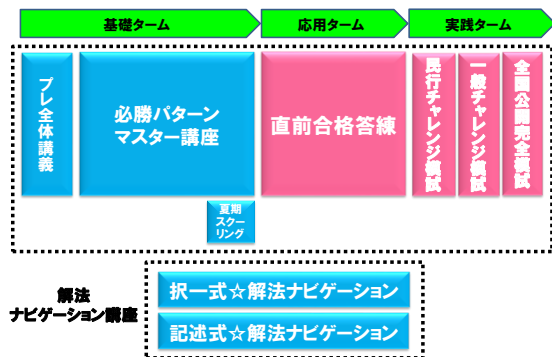
#### ④ 前主が無権利であることにつき平穩、公然、善意無過失

#### ⑤ 占有を始めたこと

占有には、現実の引渡し、簡易の引渡し、指図による占有移転は認められているが、占有改定は認められていない(最判昭35.2.11)。



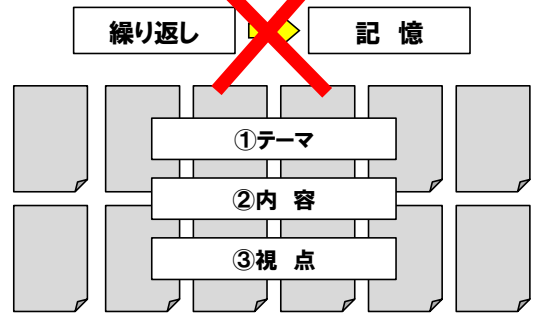
### 速修☆プログレッシブ



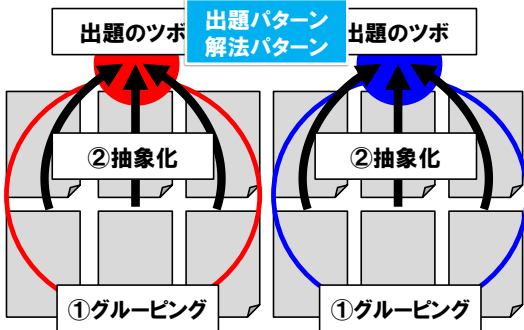
### 必勝パターンマスター講座①

- 1 過去問を何回も解いても得点が伸びない方
  - ☞ 過去問を何回も解かない勉強法
- 2 本試験頻出の出題パターンを掴みたい方
  - ☞ 行政書士試験+他資格試験
- 3 学習時間が十分に取れない方
  - ☞ インプット・アウトプット同時並行的学習法

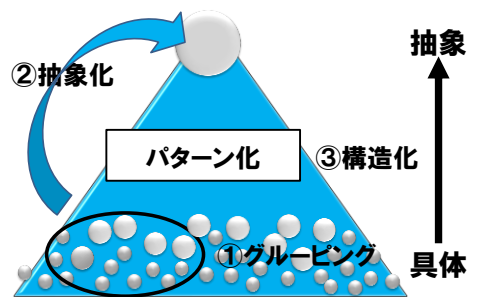
### 必勝パターンマスター講座②



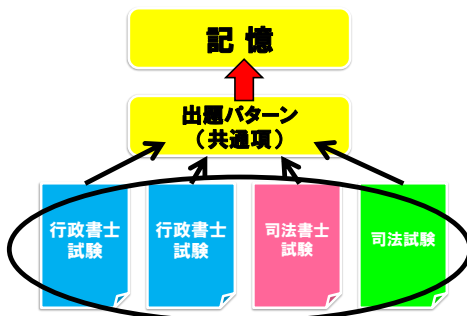
### 必勝パターンマスター講座③



### 必勝パターンマスター講座④



### 必勝パターンマスター講座⑤



### 必勝パターンマスター講座⑥







### 解法ナビゲーション講座①

- 1 民行のAランク問題を落とさない
  - ☞行政法19問中12問、民法9問中6問
- 2 知識の抽象化(パターン化)
  - ☞3ステップテキスト(レジュメ)
- 3 超効率的な勉強法
  - ☞過去問を何回も繰り返さない

### 解法ナビゲーション講座②

### 解法ナビゲーション講座③



### ゼミ・スクーリング

- 1 リーダーズゼミ4期生
  - ☞東京3クラス、大阪・名古屋1クラス
- 2 1dayゼミシリーズ
  - ☞横浜・名古屋・大阪・福岡
- 3 スクーリング(春期・夏期) 本科生無料
  - ☞東京・大阪





無料  
動画

# リーダーズ YAMADA の 行政書士おもしろ3分間 Movie



<http://r-tatsumi.com/st/group/gy3minutes/>

リーダーズ総合研究所・山田斉明講師が法律や行政書士試験をテーマに面白おかしく解説。様々なテーマを取り上げてやさしく分かりやすく解説していきます。

## 取り上げているテーマの一例

『憲法・官公庁シリーズ「国会議事堂」』『民法「軽井沢の別荘事案」』『一般知識シリーズ「世界遺産」』『民法条文シリーズ「質権」』『行政法「許可?の違い」』『一般知識シリーズ「雇用」』ほか



スマートフォン、  
タブレットで  
視聴できます。

## 辰 巳 法 律 研 究 所

東京本校：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-3-6  
TEL03-3360-3371（代表） ☎ 0120-319059（受講相談）  
<http://www.tatsumi.co.jp/>

横浜本校：〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-23-5 銀洋第2ビル4F  
TEL045-410-0690（代表）

大阪本校：〒530-0051 大阪市北区太融寺町5-13 東梅田パークビル3F TEL06-6311-0400（代表）

京都本校：〒604-8187 京都府京都市中京区御池通東洞院西入る笹屋町435  
京都御池第一生命ビルディング2F TEL075-254-8066（代表）

名古屋本校：〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-23-3 第2アスタービル4F  
TEL052-588-3941（代表）

福岡本校：〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-49 ヒューリック福岡ビル8F  
TEL092-726-5040（代表）